

事業所名：グループホーム住ま居る 土岐

作成日：令和 7年 11月 25日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	22	運営会社が変わり、重度化、終末期のケアを行うようになったが、もともといた職員は経験が少なく、急変や重度化、終末期のケアに不安を抱えている。	入居者の方の状況に合わせ、適切な対応、必要に応じた医療との連携を全ての職員が行えるような環境整備を行う。	入居様の既往歴・現病を分かるようにし、急変・重度化した場合を想定した研修やマニュアルを作成する。 また、医療連携の為のフローチャートを作成する	2 か月
2	36	施設の立地環境が交通量が多く、坂になっている為、車椅子の介助も困難であり、いつでも容易に外出を行える環境ではない為、施設内でのレクが中心となっている。	入居者が戸外で安全に気分転換ができ、季節感を感じられるような外出支援を行う。	入居者様と一緒に家庭菜園や季節の植物を育て、中庭で季節感を感じられるようにする。 他部署の車両を借り外出支援を行う。	6 か月
3	1	事業所理念に対し、掲示物等がなく、定期的な確認を行い、統一したケアが行えるよう、掲示物の工夫を行う必要がある。	職員はもちろん、施設にいらっしゃった外部の方、ご家族様がここの施設がどういった理念のもと、どういった目標をもって日々業務を行っているかが分かるような掲示物を作成する。	玄関は全ての来設者様、職員が出入りし、目にはいる場所である為、1・2号館共に玄関の掲示ボードに事業所理念を掲示する。	1 か月
4					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。